

令和6年度 卒業証書授与式



卒業生代表



校長式辞より

20世紀イギリスの哲学者バートランド・ラッセルは、その著書「幸福論」において、「幸福とは、非常にまれな場合を除いて、何をしなくても、口の中に熟したおいしい果物が落ちてくる、というものではない。」続けて「幸福は、大多数の人にとって、神からの贈り物であるというよりは、目標への努力の結果である」と述べています。

つまり、ラッセルは、幸せの獲得は、その苦痛と挫折とに悩まされながら、人生の目標にむかって努力した先にあるものだとして述べています。

卒業生の皆さん、人生は順調な日ばかりではありません。これから、うまくいかないことや思い通りにならないことも少なくないと思います。しかし困難にぶつかった時、それを乗り越え、求めるものに向かって努力する姿に、その人の生き方が映し出されるものです。失敗しても、ゆっくりでも、何度でも、自らの信じた道を一步ずつ歩いてください。そして皆さん、必ず幸せになってください。

在校生送辞



校歌斉唱



卒業生答辞



3年生 学年団

